

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
1	23	永田 勝彦	1. 川本農産物直売所「道の駅かわもと」の拡張を望む (1) 川本農産物直売所「道の駅かわもと」の拡張を望む	ア 狭隘の売り場面積のため、農産物が重なり合って、購入の際、戸惑う様子を垣間見る。川本農産物直売所「道の駅かわもと」現施設の北側を買収し、建物の構築を進める事を望む。それにより、(イ) 農産物拡販が期待されると思うが、市の見解は。(ロ) 農業の担い手が現れると思うが、市の見解は。(ハ) 遊休農地の解消に繋がると思うが、市の見解は。
2	3	柿澤 祐介	1. 消防行政について (1) 高機能消防指令センターについて (2) 救急体制について 2. 食品衛生について (1) 食品衛生について	ア メンテナンスや定期的なシステム改修予算について伺う。 イ 消防指令センターの広域化(共同運用)について伺う。 ア 救急ビッグデータを用いた救急自動車最適運用システムの有効性について伺う。 イ 現場到着時間短縮のための救急サテライトステーションの設置について伺う。 ア 細菌性食中毒のピーク時期を迎えるにあたり、市内教育施設での食中毒への(HACCP) 予防対策状況は。 イ 調理師や管理栄養士への定期的な衛生管理指導はしているのか伺う。 ウ 学校給食における納入業者の納品温度管理等、適切に行われているのか伺う。
3	15	清水 健一	1. 誰一人取り残さない深谷市教育について (1) 生きる力を育む教育について (2) 不登校の現状と今後の取組みについて 2. 持続可能な都市経営について (1) 立地適正化計画について (2) 都市計画マスタープランについて	ア 全国学力・学習状況調査の状況と取組みについて伺う。 イ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の状況と取組みについて聞きたい。 ア 現在の不登校の状況と取組みについて伺う。 イ 学びの多様化学校設置の考えについて聞きたい。 ア 計画に関する調査、分析及び評価について伺う。 イ 国土交通省は立地適正化計画の手引きを改定し、防災まちづくりの更なる推進に向けた新制度を追加したが、対応について聞きたい。 ア 深谷版スーパーシティプロジェクトとの関係について伺う。 イ 人口減少や超高齢化社会の到来など社会経済情勢の変化に対応した改定を行う考えについて聞きたい。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
4	21	加藤 利江	1. 県道花園本庄線バイパス榛沢新田工区の早期開通について (1) 県道花園本庄線バイパス榛沢新田工区の早期開通について 2. 農振除外について (1) 土地改良事業実施区域内の農振除外について	ア 県が整備している県道花園本庄線バイパス榛沢新田工区については平成21年12月に都市計画決定され、これまでにかなり整備が進んできていますが、現在の進捗状況について伺います。 ア 花園地域は現在「国営かんがい排水事業荒川中部地区」などの土地改良事業を実施中と伺ったが、この区域内での農振除外にはどのくらいの期間がかかるのか伺いたい。
5	9	湯本 哲昭	1. 市立小中学校の児童生徒の視力の状況について (1) 視力低下の実態は 2. 市内における、有機フッ素化合物（PFAS）の調査実態について (1) 今までの調査状況と今後の取組みについて	ア 全学年の実態と年度別の推移データは。 イ タブレット導入前と後の統計調査は出ているのか。 ウ 教育現場での視力低下防止の施策は。 ア 東芝深谷工場跡地で実施された調査結果の実態は。 イ 市内でPFASの調査は行われたのか。 ウ 今後の有機フッ素化合物に対する対応方針は。
6	12	山出 秀明	1. 「新一万円札発行前夜祭」について (1) カウントダウンおめでとうセレモニーについて 2. 公共交通の今後の在り方について (1) コミュニティバス「くるリン」の今後の計画について	ア 0時に合わせて花火打ち上げ（花火の代替案）とあるが、花火を打ち上げる可能性はあるのか。 ア 「くるリン」定時定路線の今後の運行区域について、隣接する地域に拡張できないか。
7	2	岡 仁	1. 文化財保護について (1) 文化財保護について 2. 高校生に対する就職支援について (1) 高校生に対する就職支援について	ア 市として、指定している無形文化財の管理や保護について何をしているのか。 イ また、指定している有形文化財の管理や保護について何をしているのか。 ア 市として高校生に対し就職支援をどのようにしているのか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
8	13	坂本 博	1. 道路等の要望について (1) 各自治会からの要望について 2. 高齢者について (1) 身寄りのない高齢者について	ア 各自治会からの提出件数について、過去3年間のそれぞれの総件数は。 イ 現在、未処理となっている総件数は。 ウ 未処理の件数の内、10年以上前の件数は。 エ 未処理となっている主な理由は何か。 オ 未処理の件数について、今後、どのように対応していくのか。 カ 要望に対して、各自治会への回答は行っているか。 キ 各自治会長の交代の際に、要望の件は引き継がれているか。 ク 要望について、データベース化し、各自治会長にフィードバックすべきと考えるが本市の見解は。 ア 高齢者のみの世帯数と、その内単身高齢者世帯数は。 イ 本市で過去に、孤独死が発生した事例は。事例があった場合、その件数は。 ウ 孤独死があった場合、その後の対応を誰が（どこが）どのように行うのか。 エ ウにおいて、死亡された方の親族が見つからなかった場合、または、見つかったが対応を拒否された場合、どのような対応となるのか。 オ 今後、身寄りのない高齢者が増えていくと考えられるが、本市としての対応は。 カ 高齢者のみの世帯について、事前に、身寄りの有無を調べておくことは可能か。
9	22	五間 くみ子	1. 公園の遊具について (1) 児童遊具の整備について (2) 健康遊具の整備について (3) インクルーシブ遊具の整備について 2. ごみの減量化について (1) 集団回収の促進について (2) 生ごみ処理機の購入補助金について (3) 環境衛生の推進の施策評価について	ア 現在の児童遊具の設置数は。 イ 使用できないままで撤去していない遊具数は。 ウ どのようなタイミングで更新するのか。 ア 現在の健康遊具の設置数は。 イ 今後の整備計画は。 ア 「インクルーシブ遊具」とは体に障がいがある子も、ない子も一緒になって遊ぶことができる遊具である。本市での設置数は。 イ 今後の整備計画は。 ア 登録団体の推移は。 イ 奨励金額の見直しは。 ウ 市の資源回収の品目にない布類を奨励することについては。 ア 本市では平成22年度で廃止された家庭用生ごみ処理機の購入補助金であるが、ごみの減量化の促進につながるとして、多くの自治体で取り組んでいる。再度取り組んではと思うが、市の見解は。 ア 令和4年4月のプラスチックに係る資源環境促進等に関する法律の施行により、拠点収集方針（案）の策定を目指すとしているが、進ちょく状況は。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
10	14	繫 由香	1. 防犯対策について (1) 個人宅の防犯対策の強化について 2. 乳幼児健康診査について (1) 10か月健診について 3. 学校環境について (1) 男女別着替えの現状について	ア 商店だけではなく、個人宅を狙った強盗や空き巣被害は全国的にも多発、凶悪化しつつある。市民がこの様な被害にあわない為に、市はどの様に注意喚起を行っているか。 イ 本市では、ふかや見守りカメラの維持管理や防犯パトロール活動等へ支援を行っているが、個人宅の防犯設備の購入に対して、補助の考えはあるか。 ア 近隣の市町村では、集団または個別対応にて10か月の乳児に対し、健康診査や健康相談を実施している。本市でも導入の考えはないか。 ア 体育やプールの授業を行うにあたり、子どもたちが着替える環境について、現状はどの様な対策がとられているのか。
11	10	八須 由憲	1. 「3市連携利根川花火大会」に向けて (1) 深谷市、伊勢崎市、本庄市による連携花火大会のスケジュールと運営について (2) 安全対策と地元住民への配慮について 2. 渋沢栄一翁の顕彰について (1) 青淵公園 新1万円札発行記念イベントについて (2) 渋沢栄一翁を知ってもらうために	ア 新1万円札発行や3市の周年記念事業が重なることから企画された花火大会の日程は、令和6年8月31日（土）に決定した。打ち上げ会場と開催時間について聞きたい。 イ 天候不良等による延期はあるのか。 ウ 大会本部や警備本部等は、3市それぞれに置くのか、3市の連携は図れているのか伺う。 ア 当日は多くの人出が予想される。大渋滞、路上駐車や迷惑駐車が起きる。交通規制や駐車場対策はどのように考えているのか伺う。 イ 八基、豊里地区は農地が広がり8月末は深谷ネギの定植時期である。農道に車両が流入し、ネギ苗や農作物、畑が踏まれる等の被害が想定される。農道への車両進入を防ぐ対策が必要であると思うが見解を伺う。 ウ 農作物の破損、ゴミの散乱等の苦情の対応については相談窓口等の開設をすべきであると思うが、相談窓口の設置は考えているのか伺う。 ア 青淵公園や渋沢栄一記念館付近において、8月31日の「3市連携利根川花火大会」の同日に計画している「新1万円札発行記念イベント」のスケジュールと内容について聞きたい。 ア 本市では、渋沢栄一翁の教えを受け継ぎ、「立志の精神（夢とところざし）」と「忠恕の心（まごころとおもいやり）」を育む教育を進めている。栄一翁の思いや願い、生き方にふれることのできる資料として「渋沢栄一翁ところざし読本」を市内全小・中学生に配布し、活用している。さらに、深谷市内の季節に沿った行事や風物を取り入れ、「礼節（礼儀と節度）」を大切にする内容を加えた「青淵・ところざし歳時記」も刊行されている。市内外の学生や大人の方にも栄一翁の精神や深谷のことを知ってもらうために、これらの読本を読んでもらうための取組が必要ではないかと思うが、市の見解を伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
12	16	田口 英夫	1. 渋沢栄一顕彰事業について (1) 今後の顕彰事業について 2. 障害者福祉について (1) 虐待に対する対応について	ア 新1万円札の発行に向けての様々な行事は評価できる。さらには、1年後、2年後の気運の盛り上げも重要と考える。一時のブームで終わらせたくないよう、今後の顕彰事業をどのように考えているか伺いたい。 ア 虐待の通報があった場合、どのように対応しているのか伺いたい。 イ 虐待に対応する際のマニュアルはあるのか。 ウ 新たに開設する事業者に対しては、研修等を実施しているか。 エ 知的障害を持つ方への虐待は、心理的虐待であるか否かの見極めが難しいケースもあると思う。その判断をどのようにしているか。
13	1	田島 秀興	1. 一般廃棄物（家庭ごみ）について (1) 法的責任について (2) ごみの分け方・出し方について 2. 自治会とごみ集積場について (1) ごみ集積場について (2) ごみ集積場の権限・権利等について (3) 非自治会員のごみ出しについて	ア 根拠法より、行政と市民が相互に負う法的責任や義務について伺う。 ア 各家庭に配布している「ごみの分け方・出し方」の法的な位置付けを伺う。 イ 「ごみの分け方・出し方」には、ごみ出しの開始時間が明記していないが何時からか。また明記していない理由について伺う。 ア 自治会がごみ集積場を管理する理由を伺う。 イ 自治会がごみ集積場を管理することにおける市と自治会、それぞれのメリット・デメリットについて伺う。 ウ ごみ集積場の設置に関して、設置基準はあるか伺う。 ア ごみ集積場の所有権は自治会と市のどちらにあるか伺う。 イ ごみ集積場の維持管理に関して自治会の裁量権の範囲について伺う。 ア 非自治会員がごみ出しをする場合、本市ではどのような方法が想定されるか伺う。
14	8	今井 慶一郎	1. 渋沢栄一を顕彰する (1) 渋沢栄一が人生で触れたモノを顕彰する 2. 観光について (1) 物産観光について 3. 参観日について (1) 幼小中学校の参観日について	ア 渋沢栄一の生き様を顕彰するべく、コトの顕彰はよく考察されるが、モノの顕彰は今一つと感じる。そこで本市としては、渋沢栄一に関するモノも世間に広めていくべきだと思う。例えば、栄一が子どもの頃からこよなく好み食べていた「煮ぼうとう」を本市の食文化として末長く世間に継承していくことが、賢明な町おこしにも繋がると考えるが、見解を聞きたい。 ア 観光の見方・考え方について問う。 イ 深谷市に来られる全ての方が短い時間でも本市を味わい思い出を持って帰ることのできるよう、例えば、お土産を容易に選び購入できる店を深谷駅近くに設置すべきと思うが、見解を聞きたい。 ア 参観日の見方・考え方について問う。 イ 例えば、一人の保護者が二人の我が子の参観を、時間に焦ることなく観たり参加出来るように工夫を凝らしてほしいと思うが、見解を聞きたい。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
15	4	小泉 誠	1. 財政情報の公開について (1) 財政の公開の現状 (2) 予算編成過程の公開 2. 小中学校の給食費について (1) 各小中学校の給食費の現状について (2) 給食費予算不足の解消について	ア 本市では、市報やホームページで予算や決算についての公開はなされているが、市民への財政情報の公開について、どのような方針で臨んでいるか。 ア 本市の予算編成の過程に関しては、予算編成方針も含めて、議会直前まで非公開であるが、非公開にしている理由はなにか。 イ 市民の財政に関する関心と理解を深め、透明性の高い財政運営を行うために、現在の公開をさらに前進させ、予算編成の策定から最終的な予算案までの確定を時系列で議会前に公開することはできないか。 ア 現在、小中学校の食材費購入が厳しい状況にあると聞くが、市が把握している状況を聞きたい。 ア 給食費の予算不足は早急の解決が必要だが、深谷市としてどんな施策を考えているか。
16	20	村川 徳浩	1. 自治会の加入率について (1) 自治会の加入率の低下の原因について 2. ホフマン輪窯について (1) ホフマン輪窯の公開について (2) ホフマン輪窯6号窯の保存修理工事について	ア 市は自治会の現状をどう考えているのか。加入率が低下している原因をどのように考えているのか。 イ 自治会に加入していないと受けられないサービスは有るのか。 ウ 地域によって自治会加入のルールにどのような差が有るのか。 エ 問題を解決するためにネギーを活用する考えはあるか。 ア ホフマン輪窯の全面公開に至るまでのスケジュールを教えて欲しい。 ア ホフマン輪窯6号窯の保存修理工事（耐震補強工事）は、入札により業者を選定すべきだったのではないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
17	6	鈴木 三男	1. パートナーシップ制度について (1) とともに暮らす子どもの保護者証明の追加を (2) 同性カップルの住民票交付で希望者には夫や妻の続柄記載も可能に 2. 桜並木の食害対策について (1) 枯木の撤去と食害の防止と 3. 北通り線の安全対策について (1) 信号機と横断歩道の設置を 4. 高齢者のスポーツ支援について (1) 運動公園等にスポーツ用具置き場の設置を	ア パートナーシップ制度を導入している自治体で、カップルとともに暮らす未成年の子どもとの関係を証明し、サービスを提供する「ファミリーシップ」制度が広がっている。深谷市のパートナーシップ制度に、ともに暮らす子どもとの関係を証明することも追加すべきではないか。 ア 同居する同性カップルにおいても異性間の事実婚と同様に、希望者には夫や妻の続柄記載の住民票交付ができる制度を導入している自治体があるが、深谷市は続柄記載の住民票交付はできるのか。 ア 上唐沢川沿いの桜の木が、クビアカツヤカミキリの被害により枯れ始めているが、市は対策をとっているのか。 イ すでに枯れている木や枯れ枝が多くみられるが、散歩されている市民から、倒れて被害に会うのではないかと心配され、すぐに撤去してほしいとの声が寄せられている。その予定はあるのか。 ウ 撤去した後、食害に強いさくらの木を植える等の考えはあるか。 ア 熊谷市と隣接する5差路の交差点に信号機と横断歩道の整備が必要である。東方地域に北通り線が開通してから5年が経過しているが、交通量が年々増大している。地元の住民が毎年交通量を調査している。今年も2月に、フレッシュとサンキの店舗近くの5差路地点で午前7時30分から8時30分まで1時間の車両台数の調査を行っている。信号機設置基準の300台を超えている。住宅街の北側にある店舗に行くためには、この道路を横断することになるが、安心して北通り線を横断できるように信号機や横断歩道の設置が必要ではないか。 ア 高齢者のみなさんが楽しんでいるスポーツにグラウンドゴルフがある。ゴールにする鉄製の用具があるが、その運搬が大変なので、公園内に用具置き場を設置してほしいとの声があるが、スポーツ用具置き場を公園内に設置する考えはないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
18	5	佐久間 奈々	1. 防災対策について (1) 避難所における生活環境について (2) 女性の視点に立った防災の取組みについて (3) ペット防災について	ア 避難所のプライバシーの確保はどのようにされるのか。 イ 共同トイレの数は、スフィア基準では、災害初期段階では50人に最低1基、中期段階では20人に最低1基、女性用と男性用の割合が3対1となるようにするとあるが、深谷市では対応可能か。 ア 内閣府の令和3年6月の通知では、防災会議の委員に占める女性の割合を、早期に15%とし、更に30%を目指すこととあるが、現在は何名なのか。また、増やす考えはあるか。 イ 「深谷市避難所運営マニュアル」の内容を「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」を踏まえ修正すべきだと思うがどうか。 ア 風雨災害時のペット同行避難では、使用可能な施設を活用するなど臨機応変に対応するとの答弁があったが、避難経路の事前確認をするうえで、受け入れ可能な施設の把握が必要だと考える。そこで、現在受け入れ可能な施設は何ヶ所で、受け入れ可能な頭数を伺う。 イ 浸水区域の犬の登録頭数を伺う。 ウ 深谷市全体の犬の登録頭数と、そのうち、狂犬病のワクチン接種は何%されているか伺う。 エ 埼玉県「ペット同行避難ガイドライン」に基づいた本市の取組み状況を伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和6年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
19	11	小林 真	1. 田園風景と農業の未来のために (1) 地域計画の策定スケジュールは (2) 本市での地域計画策定の体制は (3) 目標地図とはどのようなものか (4) 庁内他部門との連携は 2. ばらつきのある教育機会創造のために (1) 学校、教育研究所での不登校支援状況は (2) 市内小中学生のフリースクール、オルタナティブスクールなどへの利用状況は (3) 市内民間施設・機関との連携は	ア 「人・農地プランの実質化」がされた地区はあるか。 イ 農水省の「策定マニュアル」では令和7年3月までという地域計画の策定・公示。本市では今年2月に意向調査が行われたが、どのようなスケジュールが見込まれているか。 ウ 3月議会言及の1モデル地区の策定状況は。 エ 地域計画の「実行・更新」はどのように行われるか。 ア 地域計画作成の支援業務委託先は。 イ 農業委員、農地利用最適化推進委員はどのような役割なのか。 ウ 専門家、コーディネーターの選定予定は。 エ 「協議の場」での「意見が言いやすい雰囲気づくり」の方策は。 ア 先行例に対して本市独自の作成策はあるか。 イ 農地の所有はどうか。 ア 農業の新たなかたちの創造には、流通や消費、環境面など部局横断的な取組が必要だろう。本市での連携の方策は。 ア アプローチルーム、学校総合支援員の昨年度の活動状況は。 イ 市立小中学校の不登校への対応マニュアルの現状は。 ア 新規参入の多いフリースクール、オルタナティブスクール。市内小中学生の利用状況は。 イ 利用した場合、出席扱いになる上記施設はあるか。 ア 公立にできない多様なメニューが可能な民間の不登校支援施設・機関は大きな力になる。市教委との連携の状況は。
20	24	高田 博之	1. 小学校児童数の減少対策 (1) 近隣市・町の現状が知りたい (2) 複式学級の話も聞くがどの様になされるのか (3) コロナ禍での出生数が非常に少なかったとのこと。クラスの運営は大丈夫か。 (4) 市内で一番児童の少ない大寄小学校では常に統合とかの噂が出るが	ア 熊谷市、行田市、本庄市、美里町などはそれぞれの様に対応しているのか。 ア 人数とか、授業の進め方はどの様なものか。 ア 大寄小学校、八基、榛沢、川本南など日頃から少ない学校がどうか。 イ 深谷市は現状のままで当分大丈夫というが、目安は示せないか。 ウ 住民や保護者の不安を払拭するためにも将来的なスケジュールは建てられないか。 ア 安心して学校生活が送れるよう市から明確な将来像を示すべきである。